

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成17年5月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.29



フィナーレでは、会場が一体となって大合唱

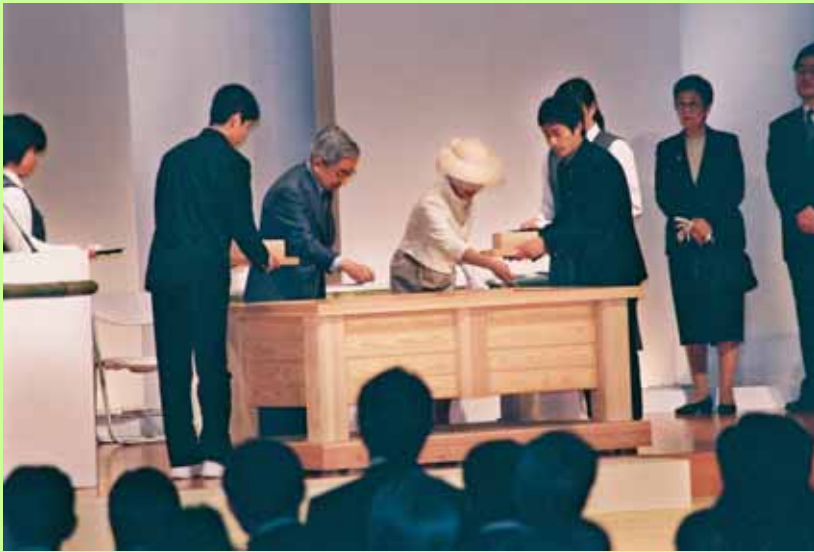


高千穂高校生約450人をはじめ、地元ボランティアが大活躍（青いスタッフジャンパーを着ているのが高千穂高校生）



第59回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」記念式典

5月15日(日)に、常陸宮同妃両殿下の御臨席のもと、(環境省・(財)日本鳥類保護連盟・宮崎県が主催、文部科学省・林野庁が後援)高千穂町武道館で開催されました。県内外から3,611人の野鳥愛好家や関係者が参加し、高千穂ならではの催し物で、すばらしい式典となりました。西臼杵地域の魅力を全国に発信することができました。



常陸宮同妃両殿下によるお手播き(お手播きになったのは、殿下が以前お手植えされたオガタマノキとヤマボウシからとれた種)



- (野生生物保護功労者表彰) - 宮崎県関係 -
- | | |
|--------------|----------------|
| 日本鳥類保護連盟総裁賞 | 鈴木 素直さん |
| 環境大臣賞 | 中村 豊さん |
| | 宮崎市立江南小学校 |
| | 宮崎野生動物研究会 |
| 文部科学大臣奨励賞 | 門川町立門川小学校 |
| 林野庁長官感謝状 | 高千穂町立高千穂小学校 |
| 日本鳥類保護連盟会長賞 | 隅田賢峰さん |
| | 西都市立妻北小学校 |
| 環境省自然環境局長賞 | 高岡町立高岡小学校 |
| 環境省自然環境局長感謝状 | 藤本 洋一さん、武内 功さん |
| | 永田 等さん、松掛 芳郎さん |
| | 田中 實喜さん |



歓迎アトラクションの高千穂夜神楽の「御柴(おんしば)の舞」



メインアトラクション(宗次郎さんと高千穂中学校の吹奏楽部との演奏)



ウエルカムエスコートで演奏した是澤悠さん(オーボエ、東京芸術大学4年生、日向市出身)、津野田圭さん(ハープ、東京芸術大学4年生、延岡市出身)



高千穂高校の生徒代表4名による「誓いのことば」



刈千切唄(左から興相則夫さん、甲斐美佐雄さん、岩佐里美さん)



宮崎大学教育文化学部表現創作ダンス研究グループによる夜神楽をイメージしたダンス



エンディングは西臼杵郡内17校の小学生全5、6年生468人による大合唱

常陸宮同妃両殿下の御視察 ~ 1996年以来9年ぶり5回目の来県 ~

特別養護老人ホーム「青雲荘」(日之影町)



入所者に声をかけられる両殿下

五ヶ瀬中等教育学校(五ヶ瀬町)



生徒によるわらじづくりをご見学

高千穂峡(高千穂町)



早朝の高千穂峡をご散策

西臼杵農業改良普及センター(高千穂町)



説明を行う田辺貴紀さん(高千穂町)と後藤郁南(かなみ)さん(五ヶ瀬町)



説明を行う米良西臼杵農業改良普及センター所長

高千穂鉄道トロッコ列車



日之影温泉駅からトロッコ列車にご乗車

早朝探鳥会

「全国野鳥保護のつどい」恒例、式典当日の早朝探鳥会が、9コースに分かれて実施され、約460人が参加しました。当日は、好天に恵まれ、絶好の探鳥会となりました。

安藤知事もトロッコ列車コースの探鳥会に参加しました。



早朝探鳥会に参加した安藤知事

ふれあい交流会

今回のつどいでは、初めての試みとして、一般参加者の交流の場として「ふれあい交流会」を高千穂町自然休養村管理センターで開催しました。

ふれあい交流会では、郷土料理やカッポ酒、郷土芸能で参加者をもてなしました。

当日のメニューは、やまめの塩焼き、高千穂牛の焼肉、生椎茸焼き、カッポ料理、煮しめ、とうきび飯の名物料理でした。

また、郷土芸能は、夜神楽、大人歌舞伎、鞍岡の棒術が披露されました。



郷土料理やカッポ酒等でおもてなし。地元ボランティア約180人が活躍



郷土芸能の公演も大好評



西臼杵支庁職員による宮崎県産農産物のPRも実施(みやざきブランド)

愛鳥シンポジウム

「人と野鳥との共生をめざして」(財団法人日本鳥類保護連盟が主催、宮崎県が後援)をテーマに開催され、身近な野鳥やヤイロチョウ、カムリウミスズメの現状について意見交換しました。

(コーディネーター)

柳澤 紀夫(日本鳥類保護連盟理事)

(パネリスト)

中原 聡(日本野鳥の会 宮崎県支部)

中村 豊(宮崎大学フロンティア科学実験総合センター)

中島 義人(日本鳥類保護連盟専門委員)



愛鳥シンポジウム(5月14日、JA高千穂地区「ゆめゆめプラザTAC」)

日向天照水製造工場竣工披露式

5月17日

県と五ヶ瀬町の誘致企業「ヤナセ緑化株式会社（梁瀬泰彦社長）」が、五ヶ瀬町鞍岡に建設した「日向天照水（ひむかてんしょうすい）」製造工場の竣工披露式が行われました。

商品は、インターネット通販の他、特産センターごかせ等で販売しています。

（お問い合わせ先）

0120-322-464



現在の商品は、20Lと10Lのボックス、2Lと500mlのペットボトルの4種類。竣工披露式であいさつする梁瀬社長

平成17年度宮崎県地域づくり奨励賞受賞

5月9日

高千穂町岩戸の五ヶ村村おこしグループ（工藤正任代表、9人）と日之影町戸川地区の石垣の村管理組合（坂本博組合長、7世帯）が、県の地域づくり顕彰事業の奨励賞を受賞し、表彰式が行われました。

五ヶ村村おこしグループは平成6年から、古民家を移築した宿泊体験施設「神楽の館」を核として、夜神楽体験イベント等を実施し、都市住民との交流事業を展開してきました。また、地元産原料による特産品の開発、販売等も行っています。

戸川地区石垣の村管理組合は、平成3年に戸川集落7世帯により組合を結成し、棚田や石垣、神楽など地区の資源の保存・伝承のほか、「石垣の村 棚田まつり」や「トロッコ道ウォーキング」等の開催により都市住民等との交流事業を行っています。



安藤知事と記念撮影。（前列右から2番目が工藤正任代表、前列一番右が坂本博組合長）



五ヶ村村おこしグループが表彰会場で展示した神楽料理と温泉団子



安藤知事に展示内容を説明する坂本組合長

平成17年度県学校緑化優秀校表彰伝達式

5月19日

西臼杵郡関係では、高千穂町岩戸中学校（川畑俊一校長、生徒数88人）、日之影町立八戸中学校（出水博校長、生徒数18人）が受賞し、表彰伝達式を支庁長室で行いました。

岩戸中は、生徒、職員、保護者、地域住民が一体となり公園風の校庭を造っています。

八戸中は、「自分の木」として校内の樹木に名前を付け、毎週木曜日を「樹木の日」として定期的な観察や樹木学習を実施しています。



表彰状を受ける出水八戸中学校長（右）

編集後記

今年度のメインイベント、第59回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」が、常陸宮同妃両殿下の御臨席のもと天候にも恵まれ、盛会のうちに無事終了することができました。今回のイベントが成功したのも、町をはじめ、西臼杵地域の住民の皆様やボランティアの皆様のお陰です。皆様ありがとうございました。

また、約500名の参加者が西臼杵地域に宿泊しました。今後とも、今回を一つの契機として、滞在型観光についても、関係団体や地域住民の皆様が一丸となって取り組んでいただきたいと思います。修

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰

5月19日

興相シモさんは、約35年前から傷ついた鳥や動物たちの保護をしてきた功績が認められ、4月29日の「みどりの日」に東京で環境大臣表彰を受けられました。その受賞報告を西臼杵支庁に行いました。

興相さんは、「傷ついた鳥たちが元気になって山に帰っていくのが楽しくて続けてきました。大したことをしていません。元気でいる間は続けていきます。」と話されました。



受賞報告した興相シモさん（中央）